



うさぎぐみだより

発行：令和1年8月19日（月）
担当：棚原 美穂

ジメジメとした暑い日が続いていますが、暑い中でも子ども達にとっては園庭あそびが大すき！台風の影響で天候が悪くなるなど、戸外に出る事ができなかった日も続きましたが、晴れた日には出来るだけ子ども達の体調に合わせて園庭へと出ています。夢中になってコーナーで遊んでいる子ども達に「お外にいくよ～」と保育士が声かけをすると、自ら個人カゴの中から帽子を取り出して準備をしていますよ。園庭では、夏ならではの遊びとして水あそびを楽しんでいます。大きなタライに水いっぱい用意すると、すくっては、こぼすを繰り返したり、バシャバシャと水しぶきをあげては、かかった水に笑い声が響き、水ならではの感触をとっても喜んでいます。

連日猛暑が続く中、特に健康面には十分配慮し、元気いっぱい楽しい夏を過ごしていきたいと思います。

きらりチーム

☆「小さな先生の絵本時間」

高月齢児を中心に友達との関わりが見られるようになってきた中、お友達2人で絵本を見ている姿が見られました。一人の子が、保育士のように「絵本の読み聞かせをするように絵本を向けてあげ、自分の言葉で読み聞かせを始めました。微笑ましい姿だなあと見守っていると、それに気づいた別のお友達が一緒に絵本を見始めました。それから二人三人と増え、なんとほとんどのうさぎぐみさんがその子の読み聞かせに大集合！！低月齢児の子も一緒になって、絵本の読み聞かせだけでなく、手遊びもみんなで楽しむ姿が見られましたよ。友達を認識し、一緒に過ごす楽しさを感じられる姿が見られ、私たちも嬉しさを感じた一時でした。

なごみチーム

☆「大丈夫、大丈夫」

お友達二人が場所の取り合いでトラブルになっていました。一人の子が泣き出してしまい保育士がお互いの気持ちを代弁してあげていると、もうすぐ2才になるAくんが「どうしたんだろう」という顔で二人の様子をじっと見ていました。保育士が話し終わるとAくんが泣いているお友達の横にすっと来て、優しく背中をトントンしてあげていました。それでも泣き続けるお友達を見て、下から顔を覗き込み背中をスリスリ、、、。言葉は発さなかったのですが「大丈夫、大丈夫」と言っているようで、その優しい気持ちがとても伝わってきました。



プールあそび

水あそびとは違って、水の中におしりをつけて、違った水の冷たさを感じたり、頭から水をかけてみたりと、水遊びよりもダイナミックに遊んでいる子ども達です。プールを少し怖がっていた子も、慣れると水に触れ、遊び始めています。プール遊びの計画も残り少なくなってきましたが、最後まで安全には十分に気を付け、楽しく過ごしていきたいと思えます。



☆毎日ハブラシ・コップを洗い、準備ありがとうございます。子ども達も毎日歯みがきががんばっていますよ。毎日持たせるものとして、ハブラシ・コップに名前がないものがあります。。また、洗った際に字が消えて見えなくなってしまっているものも。確認の方、よろしくお願いします。

プールあそび、だ～いすき！



いるかくみさんによる道ジュネーに大喜び♪



今月のうた♪ みずあそび・アイスクリーム